

第3回複合地区YCE委員長連絡会議要録

◎日時： 2017年2月6日（月）14:00－17:00

◎場所： スタンダード会議室（東京都中央区京橋 京橋ビル 3F）

◎出席者：

| | |
|----------------|-------------|
| 330 複合地区YCE委員長 | 石尾 ひとみ（世話人） |
| 331 複合地区YCE委員長 | 奥山 幸一 |
| 332 複合地区YCE委員長 | 小笠原 義見都 |
| 333 複合地区YCE委員長 | 金井 一夫 |
| 334 複合地区YCE委員長 | 山内 盾夫 |
| 335 複合地区YCE委員長 | 吉田 宏（副世話人） |
| 336 複合地区YCE委員長 | 橋本 充好 |
| 337 複合地区YCE委員長 | 吉田 勲 |

春・夏期派遣担当幹事旅行会社

◎議事：

会議に先立ち、吉田 YCE 委員長連絡会議副世話人からご挨拶があり。交通事情により石尾世話人は約20分遅れの到着となった。会議前半に各窓口 MD 幹事旅行会社担当者が春・夏期旅程見積りの説明、質疑応答のため出席した。夏期コロラドを担当するMD332 窓口幹事旅行会社近畿日本ツーリスト東北仙台団体旅行支店横葉氏はインフルエンザのため欠席した。

1. 春・夏期交換

(A) 派遣生

(1) 最新派遣人数の確認

別紙1の通り最新の人数が確認された。

(2) 春、夏期派遣情報

最新の各MDからの情報（別紙2）を確認した。

(3) 派遣日程と料金についての説明

- 各幹事会社から、春・夏期旅程見積もり（8MDへ事前にメール送信されていたもの）について説明の後、質疑応答が行われた。旅程見積もりは概ね了承された。
- 最近の原油価格の変動により、燃油サーチャージに追って変更が生じる夏期見積もりのある見込み。近年航空券価格に燃油付加運賃を含める会社もあり、航空会社により価格提示の仕方が異なるとの説明があり。
- 以下旅程見積もりについて口頭説明および意見があり。

【MD330 窓口】

夏期MD4:

キャンプ費用（400米ドル）は別途現地にて現金支払。

【MD332 窓口】

夏期コロラド:

担当旅行社欠席につき、MD332 小笠原委員長から見積もりの説明があり。

- 団体予約により価格が大幅に上がった日を避け、旅程を設定した。
- ホスト先家庭が現在未定であり、ホスト先によってはデンバーか

ら更に航空機の乗り継ぎを要する場合もあり、決定次第派遣生の所属 MD333,334 へ知らせる。

【MD333 窓口】

夏期 MD5:

- ・ 幹事担当旅行社から、今夏派遣人数は MD333 から 2 名につき個人旅行扱いとなる。従来から日本の YCE 事業について MD と幹事旅行会社が申し合わせている受注型企画型旅行とは、変更又は取消料が異なるため、派遣生側からも了解を得ているとの説明があり。
- ・ キャンプ参加費(400 米ドル)は別途現地にて現金支払。

【MD334 窓口】

夏期ヨーロッパ:

- ・ 派遣生の学校や現地キャンプ等の日程の兼ね合いにより、10 出発コース設定となっている。
- ・ キャンプ参加費用は別途現地にて別紙2Aの通り現金支払。
- ・ オランダ及びスウェーデンへの派遣生各1名は、未成年かつ出発から帰国まで1人であるため、希望があれば、該当派遣生にルフトハンザ航空の空港でのサポート(有料)を手配可能である旨の説明が担当旅行社からあり。
- ・ スイス及びオーストリア現地窓口から来年度から早期に派遣生の海外旅行傷害保険証書コピーの送信希望が MD334 山内委員長から伝えられた承された。

【MD335 窓口】

夏期ニュージーランド:

- ・ ホームステイ先等の詳細情報は出発 2 週間前に現地窓口から MD335 へ知らせのあり次第、該当派遣生の所属 MD へ知らせる。

【MD337 窓口】

夏期シンガポール:

- ・ 派遣生はシンガポールに 1 泊の後ボルネオ島(マレーシア)で 3 週間、シンガポールに 1 週間滞在、移動は国際線利用となる。3 ホストは、派遣生にとって負担が大きく、1~2ホストにしてほしい旨交渉したが、現地からの強い要望により、3 ホストとなった。

◇ YCE派遣確認事項

- ハーグ条約により、近年未成年の海外渡航には、保護者の同意書面の携行を要する国(米国、ヨーロッパなど)があり。空港の入国手続きなどで提示を求められる可能性があり。担当窓口幹事旅行会社は該当となる派遣生へ説明、対応する。
- 米国への入国には ESTA(米国渡航認証)及びオーストラリアへの入国には ETAS オーストラリア渡航認証)事前登録が必要となるので MD 内で該当派遣生に周知及び説明する。

◇ YCE緊急時対応について

- YCE生の緊急時の対応方について意見交換を行った。

(4) **ユニフォームについて** (別紙 3)

冬期同様、春・夏期も派遣生は同じ青色のユニフォームにエンブレムと男子はネクタイ、女子はリボンを着用する。冬期と同じく、ユニフォームの購入は任意、地区から業者の(株)佐田への注文は直接行う。注文から仕上がりまで約4週間を要する。

(5) **派遣生用頒布品について**

頒布案内を確認し別紙 4 の通り申込受付を開始する。

- ▶ 注文は、地区ごとに取りまとめた注文書をMD事務局へ送信、MD 事務局は地区別の注文書を**各業者あて一括送信**する。〔注文〆切：3月28日(火)、**各業者必着**〕商品到着は5月末から6月初旬予定。
- ▶ 昨年同様交換ピン(@¥250*)、スティックピン(@¥350*)、メタルボールペン(@¥250)〔ともにチヂキ社製〕を共通頒布品とする。(*総注文数が500~1000ヶ購入の場合の価格で、1001ヶ以上の場合は別途設定価格。)
エンブレム・ネクタイ・リボン、ピン(関係者用)〔ともにグローリーシバタ社製〕は同様の注文方法、〆切とする。エンブレムは現デザインで継続頒布を了承した。

(6) **オリエンテーションについて**

派遣生へのオリエンテーション用参考資料(別紙5)が配布された。

(7) **リーダー・サブリーダーについて**

オリエンテーション資料(別紙 6)、選出基準過去例が配布された。

(B) **来日生**

(1) **来日生情報**

別紙 7 が確認され、以下口頭で説明及び配分受入れのお願いがあり。配分に向け各MDで努力することを申し合わせた。

【MD330 窓口】

春期タイ(別紙 7A):

MD332 及び MD333 への来日生は成田空港着、MD334 へは中部空港(早朝便利用予定)へ、MD335 へは関西空港へ、MD336 へは羽田空港経由広島空港へ着く経路を検討中。MD337 へは福岡空港へ到着予定。

【MD333 窓口】

夏期メキシコ:

- ・ 計 10 名の内 5 名を MD333 で受入れ、他の 5 名について別紙 7B-①の通り受け入れのお願いが MD333 金井委員長からあり。

夏期キャンプ:

- ・ 別紙 7B-②の通りキャンプ参加予定数が確認された。MD333 へ直接当人から申込みがあった場合は、窓口 MD を通して申込みをお願いしている。

【MD334 窓口】:

春期ヨーロッパ:

- ・ フィンランドから 1 名、イスラエルから 1 名が MD334 で受入れ予定。

夏期ヨーロッパ(別紙 7C):

- ・ 1/30 現在の来日生の人数一覧及び情報を確認した。現時点での割当済人数は計 30 名、最終割当予想数は 90 名となる見込み。

【MD335 窓口】

夏期インドネシア (別紙 7D) :

計 2 名の内 1 名を MD335 で受入れ、ほかの 1 名について MD333 へ別紙受入れがお願いされた。

【MD336 窓口】

夏期台湾:

計 35 名の内 14 名を MD336 で受入れ、そのほかの 21 名について各 MD へ別紙 7E の受入れ配分について MD336 橋本委員長からお願いがあり。

(2) 夏期来日生の事務手続きについて

掲題手続き要領(別紙 8)が配布された。

2. YCE 各関連締切について

各締切については次の通りを申し合わせた。

- 派遣遅れ出発の最終締切：
2017 年 4 月 13 日 (木) [各窓口および日本ライオンズ事務所必着]
- 来日生アプリケーションフォーム送付締切： 2017 年 4 月 13 日 (木) [各ホスト MD 必着]
- 来日ホスト家庭名簿の送付締切： 2017 年 5 月 16 日 (火) [各窓口 MD 必着]
- 来日生ホストファミリーフォーム送付締切：
2017 年 5 月 31 日 (水) [各窓口 MD 必着]

3. 次回会議

4 月初旬に来日関連ほか最新情報を日本ライオンズから送信予定。夏期交換前最新情報の確認及び次年度への引き継ぎ事項検討のため次回【ウェブ】会議を開催予定。

日時： 2017 年 5 月 14:00-16:00 日付けは追って決定

出席者： 複合地区 YCE 委員長

以上